

パネリスト等略歴

【司会】

○田中重好（たなか しげよし） 名古屋大学大学院環境学研究科教授



1951年生まれ。慶應義塾大学博士（社会学）。弘前大学人文学部助教授、同教授等を経て、2001年より現職。主な著作は、『共同性の地域社会学 祭り・雪処理・交通・災害』（ハーベスト社・2007年）、『地域から生まれる公共性 公共性と共同性の交点』（ミネルヴァ書房・2010年）、『東日本大震災と社会学』（ミネルヴァ書房・共編著・2013年）。専門は地域社会学・災害社会学。日本社会学会理事、地域社会学会監事、地区防災計画学会幹事等を歴任。

【パネリスト】

○室崎益輝（むろさきよしてる） 神戸大学名誉教授・消防審議会会長・地区防災計画学会会長



1944年生まれ。京都大学工学博士。神戸大学都市安全研究センター教授、消防研究所理事長、関西学院大学災害復興制度研究所長、兵庫県立大学防災教育研究センター長等を歴任。日本火災学会賞、日本建築学会賞、都市住宅学会賞、防災功労者内閣総理大臣表彰、兵庫県社会賞等を受賞。学会・委員会活動としては、日本火災学会会長、日本災害復興学会会長、地区防災計画学会会長、消防審議会会長、内閣府地区防災計画アドバイザーボード座長等、NPO・ボランティア活動としては、ひょうごボランティアプラザ所長等を歴任。

○高橋隆雄（たかはし たかお） 熊本大学名誉教授



1948年生まれ。東京大学工学部卒、東京大学人文科学研究科博士課程（哲学）単位取得退学、九州大学博士（文学）。熊本大学大学院社会文化科学研究科長、同大学院先導機構・客員教授等を歴任。専門は生命倫理学、環境倫理学。日本医学哲学倫理学会賞、九州工学教育協会出版賞等を受賞。文部科学省ライフサイエンス委員会動物実験指針検討作業部会委員等を歴任。主な著作は『生命・環境・ケア』（九州大学出版会・2008年）、『「共災」の論理』（九州大学出版会・2013年）。

○加藤孝明（かとうたかあき） 東京大学生産技術研究所都市基盤安全工学国際研究センター准教授



1967年生まれ。東京大学博士（工学）。東京大学工学部総合試験所助手、東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻助手、助教を経て2010年より現職。専門は、地域安全システム学、まちづくり、都市計画。2014年度地区防災計画学会賞（論文賞）を受賞。国土交通省社会資本整備審議会小委員会委員、内閣官房都市再生の推進に係る有識者ボード防災WG委員、内閣府地区防災計画アドバイザーボード委員、地区防災計画学会理事、地域安全学会理事等を歴任。

○林 秀弥（はやししゅうや） 名古屋大学大学院法学研究科教授



1975 年生まれ。京都大学博士（法学）。京都大学大学院法学研究科助手、神戸市外国語大学外国語学部専任講師、名古屋大学大学院法学研究科助教授等を経て 2013 年より現職。日本学術会議連携会員、American Antitrust Institute Advisory Board Member、日本経済法学会理事、情報通信学会理事、地区防災計画学会理事等を歴任。地区防災計画に関する著作は「経済法と地区防災計画—東日本大震災の教訓と情報通信市場の競争政策を例に—」『地区防災計画学会誌』第 6 号。

○堀口浩司（ほりぐちこうじ） （株）地域計画建築研究所取締役副社長・名古屋事務所長



1955 年和歌山県生まれ。京都大学工学修士。技術士・一級建築士。設計事務所を経て 1983 年（株）地域計画建築研究所入所、名古屋事務所長等を歴任。専門は土地利用計画、景観計画など建築物の誘導、既成市街地の整備計画やアーバンデザインなど。日本都市計画学会理事・関西支部長、地区防災計画学会理事等を歴任。

○田中隆文（たなか たかふみ） 名古屋大学大学院生命農学研究科准教授



1958 年生まれ。名古屋大学博士（農学）。専門は砂防学、森林水文学。愛知万博継承事業あいち海上の森大学コーディネーター、砂防学会「知の野生化」研究会代表等を歴任。科学技術社会論学会 2015 年柿内賢信賞を受賞。主な著作は『想定外を生まない防災科学』（古今書院・編著・2015 年）、『「水を育む森」の混迷を解く』（J-FIC・単著・2014 年）、「環境問題はイメージでは解決しない」（星雲社・単著・2008 年）。『土砂災害と防災教育』（朝倉書店・共著・2016 年）。

○阪本真由美（さかもと まゆみ） 名古屋大学減災連携研究センター特任准教授



1971 年生まれ。京都大学博士（情報学）。国際協力機構、人と防災未来センター主任研究員を経て、2014 年より現職。専門は防災危機管理、防災教育、被災者支援等。第 31 回地域安全学会研究発表会（秋季）論文奨励賞等を受賞。内閣府地区防災計画アドバイザーボード委員、愛知県地震対策有識者懇談会委員、名古屋市地震対策専門委員、岐阜市耐災創造会議委員等を歴任。

○西澤雅道（にしざわまさみち） 内閣府大臣官房付・福岡大学法学部准教授



1973 年生まれ。中央大学法学部卒。1999 年総理府・総務庁（現内閣府・総務省）に入り、総務省総合通信基盤局事業政策課課長補佐、内閣広報室総括補佐、内閣府（防災担当）普及啓発・連携担当参事官室総括補佐、内閣府大臣官房総務課企画調整官等を経て、2016 年 4 月より現職。研究分野は、公法・行政学・社会学。主な著作は『法と行政と市民社会』（地区防災計画学会・2016 年 5 月）。地区防災計画学会会長代理等を歴任。

【総司会】

○筒井智士（つついさとし） 前内閣府防災担当（東日本電信電話株式会社）



1979年生まれ。東京大学工学部卒。2004年NTT東日本に入り、NTTに転籍後、内閣府（防災担当）普及啓発・連携担当参事官室企業等事業継続担当主査として内閣府の「地区防災計画ガイドライン」及び「事業継続ガイドライン第3版」を執筆したほか、防災ボランティア活動を推進。現在は、NTT東日本に復帰。主な著作は『地区防災計画制度入門』（NTT出版・2014年7月）。内閣府地区防災計画アドバイザーボード顧問、地区防災計画学会執行理事・事務局長等を歴任。